

エネルギー医学フォーラム2026

天外伺朗氏のスピリチュアル&無分別智の視座

日本ホリスティック医学協会・エネルギー医学研究会の企画による今年の「エネルギー医学フォーラム」は、天外伺朗氏のスピリチュアル&無分別智の視座を巡って、じっくりと追究したいと思います。映画、講演、ダイアログを合わせた大変貴重な内容となっておりますので、ぜひご参加下さい！



パート1 ● 7月19日(日) 9:30~12:30 天外伺朗氏の“スピリチュアルな視座”

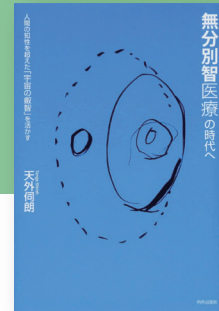
* 映画「日本列島祈りの旅」
& ダイアログ

会場観覧と
オンライン視聴の両方で

インディアンの長老より「聖なるパイプ」を授与されパイプホルダーになった天外氏が四国の剣山で啓示を受け、北海道でアイヌの英雄「シャクシャイン」の御霊に祈り、さらには青森、出雲へと続いた鎮魂の祈りの旅を2016年から記録したドキュメンタリー映画です。

パート2 ● 7月19日(日) 13:30~16:45 天外伺朗氏の“無分別智医療の視座”

科学万能な世の中でも「科学ではとらえきれない智慧」というのもどうやらありそうだなと感じている人も多く、そういう「智慧」を応用したいろいろな医療が少しずつ普及し始めています。天外氏はそういった科学では説明できないが実効性のある医療を「無分別智医療」と名付けています。



日時 パート1：7月19日(日) 9:30~12:30 (開場 9:10)
パート2：7月19日(日) 13:30~16:45

会場 ワイム貸会議室お茶の水 room E
東京都千代田区神田駿河台 2-1-20 お茶の水ユニオンビル 4F

参加費 ① 会員:全日 4,000円 ② 一般:全日 6,000円
③ 会員:パート1 2,500円 ④ 一般:パート1 3,500円
⑤ 会員:パート2 2,500円 ⑥ 一般:パート2 3,500円
* 会員とは主催、協力団体の会員を指します。

お申込

- 必要事項をお書き添えの上お申し込みください。
(希望の参加枠を上記 1.~⑥から記入、氏名、住所、電話番号、e-mail、所属<会員(団体名) or 一般参加>、受講形態(「会場受講」・「zoom 受講」・「録画受講」からお選び下さい)
mail: ho-kanto@tg.rim.or.jp FAX: 03-5572-8219 (申込め切: 7/12(日))

- 申込受理のお知らせ到着後、1週間以内にお振込みください。
三菱UFJ銀行 西新宿支店 普通 0057567 特定非営利活動法人 日本ホリスティック医学協会
【PayPal(ペイパル)でのお支払い方法】

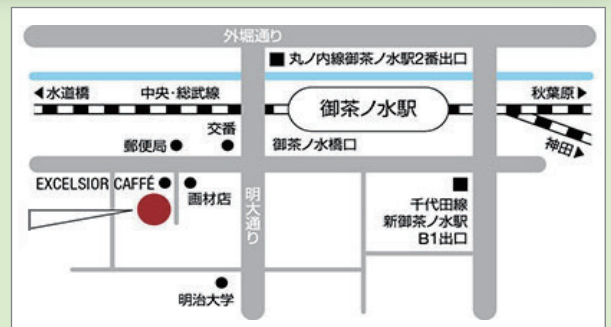
下記のリンクから、PayPal アカウントにログインし、金額「¥0」に、参加費を入力してお支払いください。

<支払い受取り用リンク> [PayPal.Me/kantoforum](https://www.paypal.com/jp/web/money/request-payment/details?email=ho-kanto@tg.rim.or.jp)

- お振込み後、受付完了となります。お振込み後の参加費はご返却できませんので代理受講でご対応をお願いいたします。
(当日のみ携帯: 080-5484-8008)

お問合せ

ho-kanto@tg.rim.or.jp



エクセルシオールカフェがあるビル(お茶の水ユニオンビル)が「ワイム貸会議室お茶の水」です(ビルの円柱と歩道の赤い消火栓に看板があります)。入口は手前の路地に入り、奥右手に見える三角屋根のところです。エレベーターで4階までおいでください。

パート1 ◎7月19日(日) 9:30~12:30

天外伺朗氏の“スピリチュアルな視座”

ドキュメンタリー映画

映画『日本列島祈りの旅』 & ダイアローグ

上映(約90分)会場観覧と
オンライン視聴の両方で

かつて日本の各地には、歴史の表舞台に登場すること無く追放され、また消えていった多くの民族が住んでいた。先住の民を葬りさることで作られた大和国、つまり今の日本の歴史。

平和に見える大地には、多くの殺戮・虐殺とともに怨念が封印された。その無念の魂たちが天に帰ることが叶えば、新たな時代は開かれるという。その封印を解く“祈りの旅”が2016年から始まった。

この映画は、その封印されし魂たちの鎮魂の旅、つまりスピリットたちが光の国へ帰る過程を記録紹介し、生と死の意味を問うものである。

【監督：吉岡 敏朗】



祈りの旅の案内人(主要登場人物)】

- 天外 伺朗(元ソニー役員/聖なるパイプホルダー)
 - アシリレラ(アイヌの女性長老)
 - 口羽 秀典(高野山真言宗伝燈大阿闍梨・延命寺<島根県邑南町>第27世住職)
 - 黒田 月水(琵琶語り)
- 音楽:YURAI <Ema & Esoh> ○ ナレーション:津野 まさい



ダイアローグ 天外氏を囲んでダイアローグ



天外 伺朗



進行:降矢 英成

お問合せ

NPO 法人日本ホリスティック医学協会 関東フォーラム事務局
ho-kanto@tg.rim.or.jp

パート2 ◎7月19日(日) 13:30~16:45

天外伺朗氏の“無分別智医療の視座”

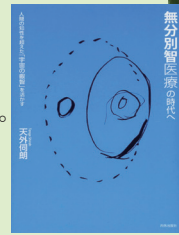
宗教や科学の歩み、「気」の仕組み、量子力学などの最新科学の知見から、「無分別智医療」とは何かをひも解き、それを医療の現場でどう活かしていくのか。今、この新しい医療が、詐欺やまやかしの温床にならずに健全に発展する方向に、人々の知恵を結集すべき時が来た。来るべき新しい医療の発展、可能性を拓く、医療革命の書『無分別智医療の時代へ』

基調講演

「無分別智医療の時代へ」

天外 伺朗

元ソニー上席常務。工学博士(東北大学)、名誉博士(エジンバラ大学)。2006年まで42年間ソニーに勤務。その間、CD(コンパクトディスク)、NEWSの間、CD(コンパクトディスク)、NEWSの間、AIBO(犬型ロボット)などの開発



(ワークステーション)を主導した。その後、ソニー・インテリジェンス・ダイナミクス研究所(株) 所長兼社長などを歴任。現在、医療改革、教育改革、企業経営改革などに取り組んでおり、『無分別智医療の時代へ』(内外出版社)を出版。また、ブラック企業の正反対の、社員を大切にしている企業を表彰する「ホワイト企業大賞」を推進。経営者を対象に「天外塾」を開講するが、次第にすべての人の意識の変容と、社会の進化を加速することを主眼にした塾に変わっていている。他、瞑想や断食を指導。著書多数。

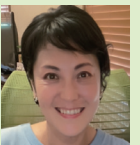
講演-①

「ボディワークと無分別智医療」

小笠原 和葉 (ボディワーカー)

宇宙物理学専攻後、エンジニアとして宇宙開発に従事。自身の健康問題を機にボディワークへ転身し、現在は「心と身体」の探求をライフワークとする。SE™等の臨床を続けながら臨床身体学を立ち上げ、個人や企業へ身体性や生理学を伝える教育活動・ラボを主催。

東北大学医学部大学院研究生を経て、現在は慶應義塾大学観想研究センター共同研究員として、科学と臨床の架け橋となる研究・教育を展開している。



講演-②

「エネルギー機器による医療と無分別智医療」

森嶋 淳友 (表参道ウェルネス統合医療クリニック院長)

2003年奈良県立医科大学卒業。心臓外科医としての経験に人間を全体で診るという伝統医療や東洋医学の考えを取り入れ、統合医療を約10年にわたり実践。バイオレゾナンスというドイツ発祥の振動医学機器にてのべ3万人以上の患者を治療。日本ホロス統合医療機構代表理事として統合医療、振動医学の教育に従事。4月から量子医学アライアンスとしてリニューアル。NPO 法人日本ホリスティック医学協会理事。



ダイアローグ 「無分別智医療を巡って」

進行:降矢 英成 (赤坂溜池クリニック院長、
NPO法人日本ホリスティック医学協会常任理事)

